

## 發 言 通 告 書

令和 7 年 11 月 28 日

松山市議会議長 原 俊 司 殿

松山市議会議員 本 田 精 志

次のとおり通告します。

発言順位	8	受領日時	11月 28日	午前・午後	11時 55分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式		一問一答方式	・ 一括方式	発言時間	約 50 分	
答弁を求める者		・市長 ・農業委員会会长	・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・監査委員 ・公平委員会委員長 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	職員の人材育成について	<p>(1)少子高齢化による労働人口の減少に対応し、持続的な行政運営を実現するためには育成方針を明確にする必要があるが、これまでの人材育成の考え方や取組について問う。</p> <p>(2)働き方改革やコロナ禍を契機に、長時間労働の是正、ワーク・ライフ・バランスの向上、柔軟で多様な働き方が重要視されるようになる中、人材育成の課題と今後の方針について問う。</p> <p>(3)ベテラン技術職員の退職による、知識や技術の継承が懸念されるが、技術職員の育成や取組について問う。</p> <p>(4)国は、人的資本経営、キャリア形成支援や求められる能力の可視化などに取り組むとするが、松山市人材育成・行政経営改革方針に基づく新たな取組について問う。</p>
2	JR 松山駅周辺整備について	<p>(1)JR 松山駅周辺整備の進捗状況及びスケジュール調整について</p> <p>①東口駅前広場の検討状況及び西口駅前広場整備の進捗について問う。</p> <p>②サウンディング型市場調査を踏まえたモデルプランと、これまで検討された駅前広場の景観や環境空間・バスタなどの整備方針との整合性や各施設の整備スケジュールの調整について問う。</p> <p>(2)JR 松山駅周辺の整備状況及び整備予定について</p> <p>①周辺道路、駅前広場の供用開始予定時期と工事期間中の安全対策について問う。</p> <p>②工事期間中の JR 松山駅へのアクセス確保及び駅前広場のモデルプラン実現までの暫定的な整備について問う。</p>
3	松山野球拳おどりの普及について	<p>(1)児童・生徒・大学生の参加につながる取組について問う。</p> <p>(2)インバウンドが参加する取組について問う。</p> <p>(3)九州からの誘客について</p>

